結果の概要

Ⅰ　医療施設調査

平成 29 年 10 月 1 日現在における全国の医療施設総数は 180,909 施設で、このうち、「休止・1 年以上休診中」の施設を除いた「活動中の施設」は 178,492 施設（医療施設総数の 98.7%）となっている。

以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。

1　施設数

（1）施設の種類別にみた施設数

全国の医療施設は 178,492 施設で、前年に比べ 419 施設減少している。

「病院」は 8,412 施設で、前年に比べ 30 施設減少しており、「一般診療所」は 101,471 施設で 58 施設減少、「歯科診療所」は 68,609 施設で 331 施設減少している。

施設数を施設の種類別にみると、「精神科病院」は 1,059 施設で、前年に比べ 3 施設減少、「一般病院」は 7,353 施設で、27 施設減少している。

一般病院のうち「療養病床を有する病院」は 3,781 施設（病院総数の 44.9%）で、前年に比べ 46 施設減少している。

一般診療所は「有床」が 7,202 施設（一般診療所総数の 7.1%）で、前年に比べ 427 施設減少し、このうち「療養病床を有する一般診療所」は 902 施設で、前年に比べ 77 施設減少している。「無床」は 94,269 施設（同 92.9%）で、前年に比べ 369 施設増加している。（表１、表２、図１）

（参考）　統計表　1　施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口 10 万対施設数・病床数の年次推移
統計表　7　施設の種類別にみた動態状況の年次推移
統計表　12　都道府県別にみた療養病床を有する施設数及び病床数

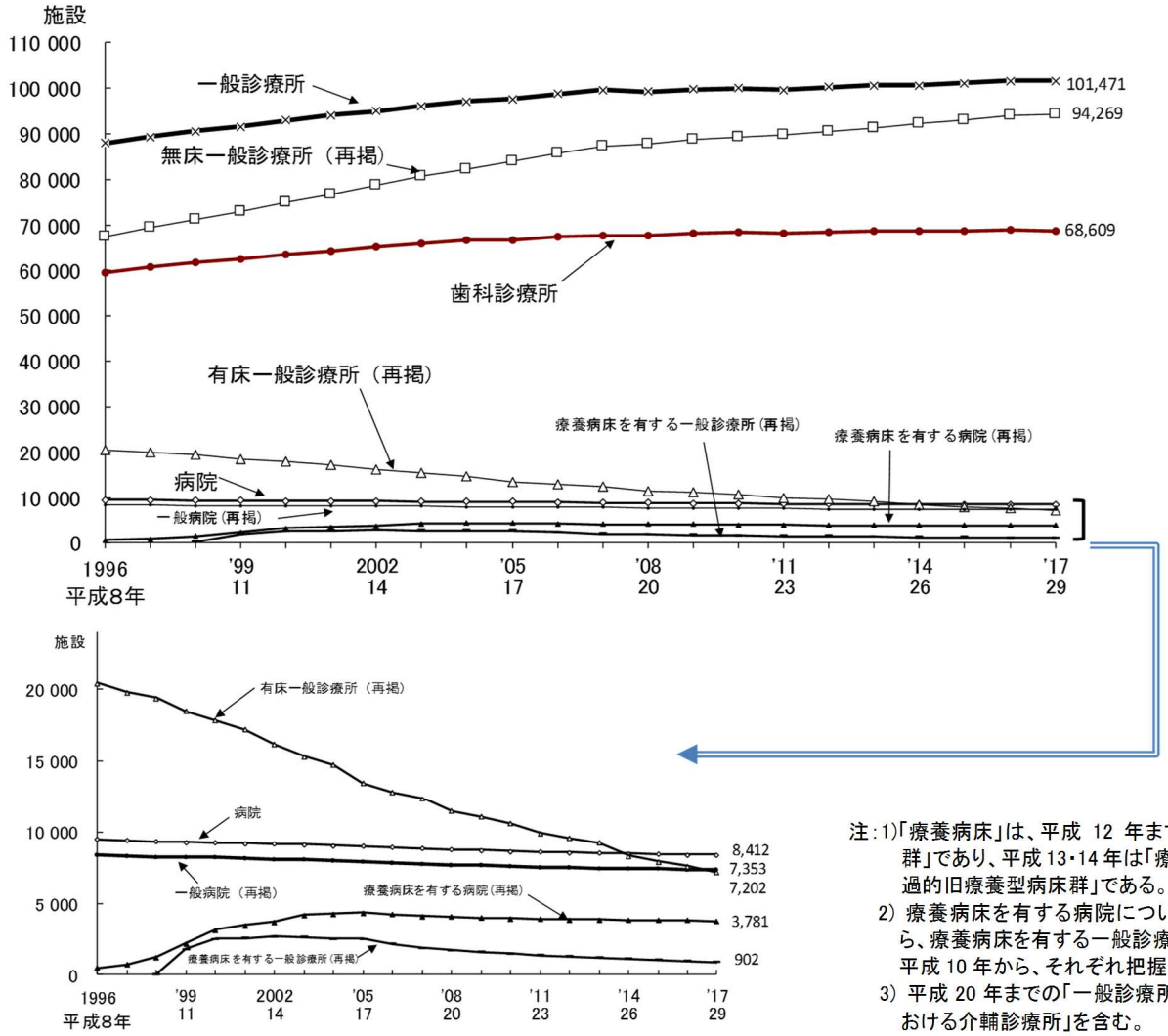
表１　施設の種類別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成29年（2017）	平成28年（2016）	増減数	増減率（%）	平成29年（2017）	平成28年（2016）
総　数	178 492	178 911	△ 419	△ 0.2	…	…
病　院	8 412	8 442	△ 30	△ 0.4	100.0	100.0
精神科病院	1 059	1 062	△ 3	△ 0.3	12.6	12.6
一般病院	7 353	7 380	△ 27	△ 0.4	87.4	87.4
（再掲）療養病床を有する病院	3 781	3 827	△ 46	△ 1.2	44.9	45.3
一般診療所	101 471	101 529	△ 58	△ 0.1	100.0	100.0
有　床	7 202	7 629	△ 427	△ 5.6	7.1	7.5
（再掲）療養病床を有する一般診療所	902	979	△ 77	△ 7.9	0.9	1.0
無　床	94 269	93 900	369	0.4	92.9	92.5
歯科診療所	68 609	68 940	△ 331	△ 0.5	100.0	100.0
有　床	24	27	△ 3	△ 11.1	0.0	0.0
無　床	68 585	68 913	△ 328	△ 0.5	100.0	100.0

図１　医療施設数の年次推移

各年 10 月1日現在



注：1)「療養病床」は、平成 12 年までは「療養型病床群」であり、平成 13･14 年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。
2) 療養病床を有する病院については平成5年から、療養病床を有する一般診療所については平成 10 年から、それぞれ把握している。
3) 平成 20 年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

表２　施設の種類別にみた施設数の動態状況

	平成29年10月１日現在	増減数	(平成28(2016)年10月～平成29(2017)年9月)					平成28年10月１日現在
			増		減		種類の変更	
			開設	再開	廃止	休止		
病　院	8 412	△ 30	89	5	106	18	・	8 442
精神科病院	1 059	△ 3	4	－	5	－	△ 2	1 062
一般病院	7 353	△ 27	85	5	101	18	2	7 380
一般診療所	101 471	△ 58	7 674	391	7 168	955	・	101 529
有床	7 202	△ 427	51	33	113	64	△ 334	7 629
無床	94 269	369	7 623	358	7 055	891	334	93 900
歯科診療所	68 609	△ 331	1 720	115	1 739	427	・	68 940
有床	24	△ 3	－	－	1	－	△ 2	27
無床	68 585	△ 328	1 720	115	1 738	427	2	68 913

（２）開設者別にみた施設数

施設数を開設者別にみると、病院は「医療法人」が 5,766 施設（病院総数の 68.5%）と最も多く、次いで、「公的医療機関」が 1,211 施設（同 14.4%）となっている。一般診療所は「医療法人」が 41,927 施設（一般診療所総数の 41.3%）と最も多く、次いで、「個人」が 41,892 施設（同 41.3%）となっている。歯科診療所は「個人」が 54,133 施設（歯科診療所総数の 78.9%）と最も多くなっている。

前年と比べると、病院は「医療法人」が 12 施設増加し、「個人」が 30 施設減少している。一般診療所は「医療法人」が 787 施設増加し、「個人」が 878 施設減少している。歯科診療所は「医療法人」が 478 施設増加し、「個人」が 797 施設減少している。（表３、表４）

この１年間に開設者を変更した施設は、病院 81 施設、一般診療所 1,322 施設、歯科診療所 669 施設で、このうち開設者を「個人」から「医療法人」へ変更した施設は、病院 27 施設、一般診療所 1,080 施設、歯科診療所 568 施設となっている（表５）。

（参考）統計表２　開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移
統計表３　開設者別にみた一般診療所数及び歯科診療所数の年次推移
統計表４　開設者・施設の種類別にみた施設数

表３　開設者別にみた施設数

各年10月１日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成29年 (2017)	平成28年 (2016)	増減数	増減率 (%)	平成29年 (2017)	平成28年 (2016)
病　　院	8 412	8 442	△ 30	△ 0.4	100.0	100.0
国	327	327	－	－	3.9	3.9
公的医療機関	1 211	1 213	△ 2	△ 0.2	14.4	14.4
社会保険関係団体	52	53	△ 1	△ 1.9	0.6	0.6
医療法人	5 766	5 754	12	0.2	68.5	68.2
個　人	210	240	△ 30	△ 12.5	2.5	2.8
その他	846	855	△ 9	△ 1.1	10.1	10.1
一般診療所	101 471	101 529	△ 58	△ 0.1	100.0	100.0
国	532	542	△ 10	△ 1.8	0.5	0.5
公的医療機関	3 583	3 610	△ 27	△ 0.7	3.5	3.6
社会保険関係団体	471	484	△ 13	△ 2.7	0.5	0.5
医療法人	41 927	41 140	787	1.9	41.3	40.5
個　人	41 892	42 770	△ 878	△ 2.1	41.3	42.1
その他	13 066	12 983	83	0.6	12.9	12.8
歯科診療所	68 609	68 940	△ 331	△ 0.5	100.0	100.0
国	5	5	－	－	0.0	0.0
公的医療機関	265	278	△ 13	△ 4.7	0.4	0.4
社会保険関係団体	7	7	－	－	0.0	0.0
医療法人	13 871	13 393	478	3.6	20.2	19.4
個　人	54 133	54 930	△ 797	△ 1.5	78.9	79.7
その他	328	327	1	0.3	0.5	0.5

表４　開設者別にみた施設数の動態状況

	平成29年10月１日現在	増減数						平成28年10月１日現在
			（平成28(2016)年10月～平成29(2017)年９月）					
			増		減		開設者変更	
			開設	再開	廃止	休止		
病　院	8 412	△ 30	89	5	106	18	・	8 442
国	327	－	1	－	1	－	－	327
公的医療機関	1 211	△ 2	12	－	16	1	3	1 213
社会保険関係団体	52	△ 1	1	－	2	－	－	53
医療法人	5 766	12	66	4	71	14	27	5 754
個　人	210	△ 30	1	－	3	1	△ 27	240
その他	846	△ 9	8	1	13	2	△ 3	855
一般診療所	101 471	△ 58	7 674	391	7 168	955	・	101 529
国	532	△ 10	52	6	55	13	－	542
公的医療機関	3 583	△ 27	170	32	173	35	△ 21	3 610
社会保険関係団体	471	△ 13	39	2	51	7	4	484
医療法人	41 927	787	2 213	125	2 214	329	992	41 140
個　人	41 892	△ 878	2 968	131	2 593	385	△ 999	42 770
その他	13 066	83	2 232	95	2 082	186	24	12 983
歯科診療所	68 609	△ 331	1 720	115	1 739	427	・	68 940
国	5	－	－	－	－	－	－	5
公的医療機関	265	△ 13	5	3	11	5	△ 5	278
社会保険関係団体	7	－	1	－	1	－	－	7
医療法人	13 871	478	364	18	329	70	495	13 393
個　人	54 133	△ 797	1 315	92	1 357	350	△ 497	54 930
その他	328	1	35	2	41	2	7	327

表５　開設者を変更した施設数

平成28(2016)年10月～平成29(2017)年９月

			変更後						
			総数	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	個人	その他
変更前	病院	総数	81	－	11	1	31	1	37
		国	－	－	－	－	－	－	－
		公的医療機関	8	－	6	－	－	－	2
		社会保険関係団体	1	－	－	－	－	－	1
		医療法人	4	－	－	1	・	－	3
		個　人	28	－	－	－	27	・	1
		その他	40	－	5	－	4	1	30
	一般診療所	総数	1 322	1	9	8	1 091	94	119
		国	1	－	－	1	－	－	－
		公的医療機関	30	－	2	－	1	2	25
		社会保険関係団体	4	－	－	1	1	1	1
		医療法人	99	－	－	－	・	85	14
		個　人	1 093	－	1	－	1 080	・	12
		その他	95	1	6	6	9	6	67
	歯科診療所	総数	669	－	－	－	572	75	22
		国	－	－	－	－	－	－	－
		公的医療機関	5	－	－	－	－	2	3
		社会保険関係団体	－	－	－	－	－	－	－
		医療法人	77	－	－	－	・	73	4
		個　人	572	－	－	－	568	・	4
		その他	15	－	－	－	4	－	11

注：開設者の分類（3頁参照）における小分類内での変更を計上している。

（３）病床の規模別にみた施設数

施設数を病床の規模別にみると、病院は「50～99 床」が 2,088 施設（病院総数の 24.8%）と最も多く、一般診療所は「10～19 床」が 5,144 施設（有床の一般診療所総数の 71.4%）と多くなっている（表６、表７）。

療養病床の規模別にみると、病院は、「50～99 床」が 1,405 施設（療養病床を有する病院総数の 37.2%）と最も多くなっている（表９）。

この１年間に病床の規模を変更した病院は 621 施設で、このうち増床した施設は 172 施設、減床した施設は 449 施設となっている（表８）。

一般診療所では、病床の規模を変更した一般診療所は 502 施設で、このうち増床した施設は 57 施設、減床した施設は 445 施設（うち無床への変更 372 施設）となっており、有床から無床への変更が多くなっている（表 10）。

（参考）統計表６　病床の規模別にみた施設数及び構成割合の年次推移

表６　病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成29年 (2017)	平成28年 (2016)	増減数	増減率 (%)	平成29年 (2017)	平成28年 (2016)
病　　院	8 412	8 442	△ 30	△ 0.4	100.0	100.0
20～ 49床	919	919	－	－	10.9	10.9
50～ 99	2 088	2 120	△ 32	△ 1.5	24.8	25.1
100～149	1 426	1 423	3	0.2	17.0	16.9
150～199	1 365	1 331	34	2.6	16.2	15.8
200～299	1 114	1 136	△ 22	△ 1.9	13.2	13.5
300～399	700	706	△ 6	△ 0.8	8.3	8.4
400～499	389	389	－	－	4.6	4.6
500～599	168	174	△ 6	△ 3.4	2.0	2.1
600～699	109	106	3	2.8	1.3	1.3
700～799	55	54	1	1.9	0.7	0.6
800～899	26	31	△ 5	△ 16.1	0.3	0.4
900床以上	53	53	－	－	0.6	0.6
一般診療所(有床)	7 202	7 629	△ 427	△ 5.6	100.0	100.0
1～ 9床	2 058	2 234	△ 176	△ 7.9	28.6	29.3
10～ 19	5 144	5 395	△ 251	△ 4.7	71.4	70.7

表７　病院の病床の規模別にみた動態状況

	平成29年10月１日現在	増減数	(平成28(2016)年10月～平成29(2017)年９月)					平成28年10月１日現在
			増		減		病床規模の変更	
			開設	再開	廃止	休止		
病　　院	8 412	△ 30	89	5	106	18	・	8 442
20～ 49床	919	－	17	－	23	6	12	919
50～ 99	2 088	△ 32	19	4	34	8	△ 13	2 120
100～149	1 426	3	19	1	17	4	4	1 423
150～199	1 365	34	14	－	16	－	36	1 331
200～299	1 114	△ 22	9	－	6	－	△ 25	1 136
300～399	700	△ 6	6	－	5	－	△ 7	706
400～499	389	－	2	－	2	－	－	389
500～599	168	△ 6	1	－	1	－	△ 6	174
600～699	109	3	2	－	1	－	2	106
700～799	55	1	－	－	1	－	2	54
800～899	26	△ 5	－	－	－	－	△ 5	31
900床以上	53	－	－	－	－	－	－	53

表８　病院の病床の規模の変更状況

平成28(2016)年10月～平成29(2017)年９月

		病床数変更後の病床規模											病床数変更前施設総数
		20～49床	50～99	100～149	150～199	200～299	300～399	400～499	500～599	600～699	700～799	800～899	900床以上	
病床数変更前の病床規模	20～49床	17 減　増 12　5	5		1	1								24
	50～99	18	59 減　増 45　14	16	3									96
	100～149	1	18	58 減　増 34　24	11			1						89
	150～199			18	48 減　増 36　12	6								72
	200～299			1	43	57 減　増 43　14	9							110
	300～399		1		2	21	62 減　増 44　18	7						93
	400～499						15	44 減　増 41　3						59
	500～599							7	17 減　増 14　3	2				26
	600～699								3	18 減　増 10　8	1			22
	700～799									2	3 減　増 2　1			5
	800～899									2	3	4 減　増 1　3		9
	900床以上												16 減　増 12　4	16
病床数変更後施設総数		36	83	93	108	85	86	59	20	24	7	4	16	621 減　増 449　172

注：　は、同規模内における変更(増減)施設数である。

表９　療養病床の規模別にみた施設数

各年10月１日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成29年(2017)	平成28年(2016)	増減数	増減率(%)	平成29年(2017)	平成28年(2016)
療養病床を有する施設数	4 683	4 806	△ 123	△ 2.6	…	…
病　院	3 781	3 827	△ 46	△ 1.2	100.0	100.0
1～ 49床	1 268	1 295	△ 27	△ 2.1	33.5	33.8
50～ 99	1 405	1 425	△ 20	△ 1.4	37.2	37.2
100～299	1 039	1 036	3	0.3	27.5	27.1
300床以上	69	71	△ 2	△ 2.8	1.8	1.9
一般診療所	902	979	△ 77	△ 7.9	100.0	100.0
1～ 9床	453	483	△ 30	△ 6.2	50.2	49.3
10～ 19	449	496	△ 47	△ 9.5	49.8	50.7

表 10　一般診療所の病床の規模の変更状況

平成28(2016)年10月～平成29(2017)年９月

		病床数変更後の病床規模			病床数変更前施設総数
		無　床	１～９床	10～19床	
病床数変更前の病床規模	無床	・	17	21	38
	1～9床	179	22 減　増 19　3	3	204
	10～19床	193	23	44 減　増 31　13	260
病床数変更後施設総数		372	62	68	502 減　増 445　57

注：　は、同規模内における変更(増減)施設数である。

（4）診療科目別にみた施設数

1）病院における標ぼうする診療科目別施設数

一般病院の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 6,785 施設（一般病院総数の 92.3%）と最も多く、次いで、「34 リハビリテーション科」5,557 施設（同 75.6%）、「25 整形外科」4,924 施設（同 67.0%）となっている。

前年と比べると、「7 糖尿病内科（代謝内科）」（110 施設増）、「19 乳腺外科」（83 施設増）、「5 腎臓内科」（71 施設増）などが増加し、「16 外科」（45 施設減）、「13 小児科」（26 施設減）、「1 内科」（14 施設減）などが減少している。

また、精神科病院では、「15 心療内科」（12 施設増）などが増加している。（表 11）

（参考）統計表８　診療科目別にみた一般病院数の年次推移（重複計上）

表 11　病院の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

		一般病院					精神科病院				
		平成29年（2017）	平成28年（2016）	対前年 増減数	対前年 増減率（%）	総数に対する割合（%）	平成29年（2017）	平成28年（2016）	対前年 増減数	対前年 増減率（%）	総数に対する割合（%）
	総数	7 353	7 380	△ 27	△ 0.4	100.0	1 059	1 062	△ 3	△ 0.3	100.0
1	内科	6 785	6 799	△ 14	△ 0.2	92.3	660	658	2	0.3	62.3
2	呼吸器内科	2 749	2 718	31	1.1	37.4	8	8	－	－	0.8
3	循環器内科	3 964	3 935	29	0.7	53.9	18	20	△ 2	△ 10.0	1.7
4	消化器内科（胃腸内科）	4 012	3 982	30	0.8	54.6	23	23	－	－	2.2
5	腎臓内科	1 187	1 116	71	6.4	16.1	2	－	2	100.0	0.2
6	神経内科	2 512	2 465	47	1.9	34.2	201	210	△ 9	△ 4.3	19.0
7	糖尿病内科（代謝内科）	1 424	1 314	110	8.4	19.4	－	－	－	－	－
8	血液内科	640	596	44	7.4	8.7	1	1	－	－	0.1
9	皮膚科	3 053	3 035	18	0.6	41.5	29	31	△ 2	△ 6.5	2.7
10	アレルギー科	442	450	△ 8	△ 1.8	6.0	－	－	－	－	－
11	リウマチ科	1 303	1 282	21	1.6	17.7	2	2	－	－	0.2
12	感染症内科	145	134	11	8.2	2.0	－	－	－	－	－
13	小児科	2 592	2 618	△ 26	△ 1.0	35.3	20	21	△ 1	△ 4.8	1.9
14	精神科	1 740	1 724	16	0.9	23.7	1 059	1 062	△ 3	△ 0.3	100.0
15	心療内科	629	629	－	－	8.6	468	456	12	2.6	44.2
16	外科	4 574	4 619	△ 45	△ 1.0	62.2	12	16	△ 4	△ 25.0	1.1
17	呼吸器外科	976	949	27	2.8	13.3	－	－	－	－	－
18	心臓血管外科	1 128	1 093	35	3.2	15.3	－	－	－	－	－
19	乳腺外科	915	832	83	10.0	12.4	－	－	－	－	－
20	気管食道外科	85	87	△ 2	△ 2.3	1.2	－	－	－	－	－
21	消化器外科（胃腸外科）	1 699	1 633	66	4.0	23.1	－	－	－	－	－
22	泌尿器科	2 829	2 809	20	0.7	38.5	4	5	△ 1	△ 20.0	0.4
23	肛門外科	1 188	1 188	－	－	16.2	－	－	－	－	－
24	脳神経外科	2 581	2 571	10	0.4	35.1	7	6	1	16.7	0.7
25	整形外科	4 924	4 918	6	0.1	67.0	10	11	△ 1	△ 9.1	0.9
26	形成外科	1 364	1 317	47	3.6	18.6	－	－	－	－	－
27	美容外科	121	124	△ 3	△ 2.4	1.6	－	－	－	－	－
28	眼科	2 414	2 421	△ 7	△ 0.3	32.8	3	2	1	50.0	0.3
29	耳鼻いんこう科	1 966	1 971	△ 5	△ 0.3	26.7	5	7	△ 2	△ 28.6	0.5
30	小児外科	376	378	△ 2	△ 0.5	5.1	－	－	－	－	－
31	産婦人科	1 127	1 136	△ 9	△ 0.8	15.3	－	－	－	－	－
32	産科	186	196	△ 10	△ 5.1	2.5	－	－	－	－	－
33	婦人科	851	859	△ 8	△ 0.9	11.6	1	4	△ 3	△ 75.0	0.1
34	リハビリテーション科	5 557	5 500	57	1.0	75.6	54	51	3	5.9	5.1
35	放射線科	3 375	3 387	△ 12	△ 0.4	45.9	25	25	－	－	2.4
36	麻酔科	2 727	2 738	△ 11	△ 0.4	37.1	11	13	△ 2	△ 15.4	1.0
37	病理診断科	885	837	48	5.7	12.0	－	－	－	－	－
38	臨床検査科	231	215	16	7.4	3.1	－	－	－	－	－
39	救急科	714	648	66	10.2	9.7	－	－	－	－	－
40	歯科	1 095	1 105	△ 10	△ 0.9	14.9	183	186	△ 3	△ 1.6	17.3
41	矯正歯科	146	139	7	5.0	2.0	3	3	－	－	0.3
42	小児歯科	151	152	△ 1	△ 0.7	2.1	3	3	－	－	0.3
43	歯科口腔外科	962	944	18	1.9	13.1	10	9	1	11.1	0.9

2）診療所における標ぼうする診療科目別施設数

一般診療所の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 63,994 施設（一般診療所総数の 63.1%）と最も多く、次いで、「13 小児科」19,647 施設（同 19.4%）、「4 消化器内科（胃腸内科）」18,256 施設（同 18.0%）となっている（表 12）。

（参考）統計表９　診療科目別にみた診療所数の年次推移（重複計上）

表 12　診療所の診療科目別にみた施設数（重複計上）

平成29（2017）年10月１日現在

		施設数	総数に対する割合（%）
一般診療所総数		101 471	100.0
1	内科	63 994	63.1
2	呼吸器内科	7 813	7.7
3	循環器内科	13 057	12.9
4	消化器内科（胃腸内科）	18 256	18.0
5	腎臓内科	1 962	1.9
6	神経内科	3 120	3.1
7	糖尿病内科（代謝内科）	3 870	3.8
8	血液内科	445	0.4
9	皮膚科	12 198	12.0
10	アレルギー科	7 475	7.4
11	リウマチ科	4 410	4.3
12	感染症内科	397	0.4
13	小児科	19 647	19.4
14	精神科	6 864	6.8
15	心療内科	4 855	4.8
16	外科	13 076	12.9
17	呼吸器外科	150	0.1
18	心臓血管外科	386	0.4
19	乳腺外科	796	0.8
20	気管食道外科	402	0.4
21	消化器外科（胃腸外科）	1 188	1.2
22	泌尿器科	3 741	3.7
23	肛門外科	3 113	3.1
24	脳神経外科	1 811	1.8
25	整形外科	12 675	12.5
26	形成外科	2 046	2.0
27	美容外科	1 233	1.2
28	眼科	8 226	8.1
29	耳鼻いんこう科	5 828	5.7
30	小児外科	369	0.4
31	産婦人科	2 976	2.9
32	産科	351	0.3
33	婦人科	1 829	1.8
34	リハビリテーション科	11 834	11.7
35	放射線科	3 367	3.3
36	麻酔科	2 008	2.0
37	病理診断科	56	0.1
38	臨床検査科	63	0.1
39	救急科	56	0.1
40	歯科	1 751	1.7
41	矯正歯科	139	0.1
42	小児歯科	196	0.2
43	歯科口腔外科	210	0.2
歯科診療所総数		68 609	100.0
40	歯科	67 145	97.9
41	矯正歯科	24 627	35.9
42	小児歯科	43 561	63.5
43	歯科口腔外科	25 708	37.5

3）小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

一般病院において「小児科」を標ぼうする施設は2,592施設（一般病院総数の35.3%）、「産婦人科」は1,127施設（同15.3%）、「産科」は186施設（同2.5%）となっている。

また、「産婦人科」と「産科」を合計すると、一般病院は1,313施設（一般病院総数の17.9%）となっており、年々減少している。（表13）

表13　小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月１日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設											
	一般病院		一般診療所		一般病院						一般診療所					
	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	産婦人科+産科		産婦人科		産科		産婦人科+産科		産婦人科		産科	
					施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)
平成20年(2008)	2 905	37.7	22 503	22.7	1 496	19.4	1 319	17.1	177	2.3	3 955	4.0	3 555	3.6	400	0.4
21 ('09)	2 853	37.3	…	…	1 474	19.3	1 294	16.9	180	2.4	…	…	…	…	…	…
22 ('10)	2 808	37.0	…	…	1 432	18.9	1 252	16.5	180	2.4	…	…	…	…	…	…
23 ('11)	2 745	36.5	19 994	20.4	1 395	18.5	1 239	16.5	156	2.1	3 619	3.7	3 284	3.3	335	0.3
24 ('12)	2 702	36.1	…	…	1 387	18.5	1 218	16.3	169	2.3	…	…	…	…	…	…
25 ('13)	2 680	35.9	…	…	1 375	18.4	1 203	16.1	172	2.3	…	…	…	…	…	…
26 ('14)	2 656	35.8	20 872	20.8	1 361	18.3	1 176	15.8	185	2.5	3 469	3.5	3 105	3.1	364	0.4
27 ('15)	2 642	35.6	…	…	1 353	18.2	1 159	15.6	194	2.6	…	…	…	…	…	…
28 ('16)	2 618	35.5	…	…	1 332	18.0	1 136	15.4	196	2.7	…	…	…	…	…	…
29 ('17)	2 592	35.3	19 647	19.4	1 313	17.9	1 127	15.3	186	2.5	3 327	3.3	2 976	2.9	351	0.3

注：1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

2)一般診療所の平成23年の数値は、福島県の全域を除いた数値である。

（参考）　小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月１日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設											
	一般病院		一般診療所		一般病院						一般診療所					
	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	産婦人科+産科		産婦人科		産科		産婦人科+産科		産婦人科		産科	
					施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)	施設数	割合(%)
平成2年 (1990)	4 119	45.7	27 747	34.3	2 459	27.3	2 189	24.3	270	3.0	5 992	7.4	5 388	6.7	604	0.7
3 ('91)	4 090	45.5	…	…	2 433	27.1	2 163	24.1	270	3.0	…	…	…	…	…	…
4 ('92)	4 021	45.3	…	…	2 402	27.1	2 117	23.8	285	3.2	…	…	…	…	…	…
5 ('93)	4 025	46.0	27 370	32.5	2 339	26.7	2 121	24.2	218	2.5	5 509	6.5	4 869	5.8	640	0.8
6 ('94)	3 938	45.6	…	…	2 281	26.4	2 061	23.9	220	2.5	…	…	…	…	…	…
7 ('95)	3 866	45.4	…	…	2 221	26.1	2 011	23.6	210	2.5	…	…	…	…	…	…
8 ('96)	3 844	45.6	27 095	30.8	2 148	25.5	1 996	23.7	152	1.8	5 154	5.9	4 225	4.8	929	1.1
9 ('97)	3 768	45.1	…	…	2 081	24.9	1 913	22.9	168	2.0	…	…	…	…	…	…
10 ('98)	3 720	45.0	…	…	2 032	24.6	1 832	22.2	200	2.4	…	…	…	…	…	…
11 ('99)	3 528	42.9	26 788	29.3	1 884	22.9	1 681	20.4	203	2.5	4 945	5.4	4 096	4.5	849	0.9
12 (2000)	3 474	42.3	…	…	1 837	22.4	1 625	19.8	212	2.6	…	…	…	…	…	…
13 ('01)	3 433	42.0	…	…	1 803	22.1	1 590	19.5	213	2.6	…	…	…	…	…	…
14 ('02)	3 359	41.4	25 862	27.3	1 750	21.6	1 553	19.1	197	2.4	4 648	4.9	3 878	4.1	770	0.8
15 ('03)	3 284	40.8	…	…	1 715	21.3	1 524	18.9	191	2.4	…	…	…	…	…	…
16 ('04)	3 231	40.4	…	…	1 666	20.8	1 469	18.4	197	2.5	…	…	…	…	…	…
17 ('05)	3 154	39.7	25 318	26.0	1 616	20.3	1 423	17.9	193	2.4	4 381	4.5	3 622	3.7	759	0.8
18 ('06)	3 075	39.1	…	…	1 576	20.0	1 383	17.6	193	2.5	…	…	…	…	…	…
19 ('07)	3 015	38.7	…	…	1 539	19.8	1 344	17.3	195	2.5	…	…	…	…	…	…

注：医療法施行令の一部改正（平成20年4月1日施行）により、診療科目については、従来、省令に具体的名称を限定列挙して規定していた方式から、身体の部位や患者の疾患等、一定の性質を有する名称を診療科目とする方式に改められた。この改正が影響しているところもあると考えられることから、平成19年までとの年次推移の単純比較は行わないこととし、参考表とした。

2　病床数

（1）病床の種類別にみた病床数

医療施設の病床数をみると、全病床数は1,653,303床で、前年に比べ11,222床減少している。病院は1,554,879床で、前年に比べ6,126床減少しており、一般診療所は98,355床で5,096床減少、歯科診療所は69床で増減はなく横ばいである。

病院の病床を病床の種類別にみると、「一般病床」は890,865床（病院の全病床数の57.3%）で、前年に比べ533床減少、「精神病床」は331,700床（同21.3%）で2,558床減少、「療養病床」は325,228床（同20.9%）で2,933床減少している。

一般診療所の「療養病床」は9,069床で、前年に比べ837床減少している。（表14、図２）

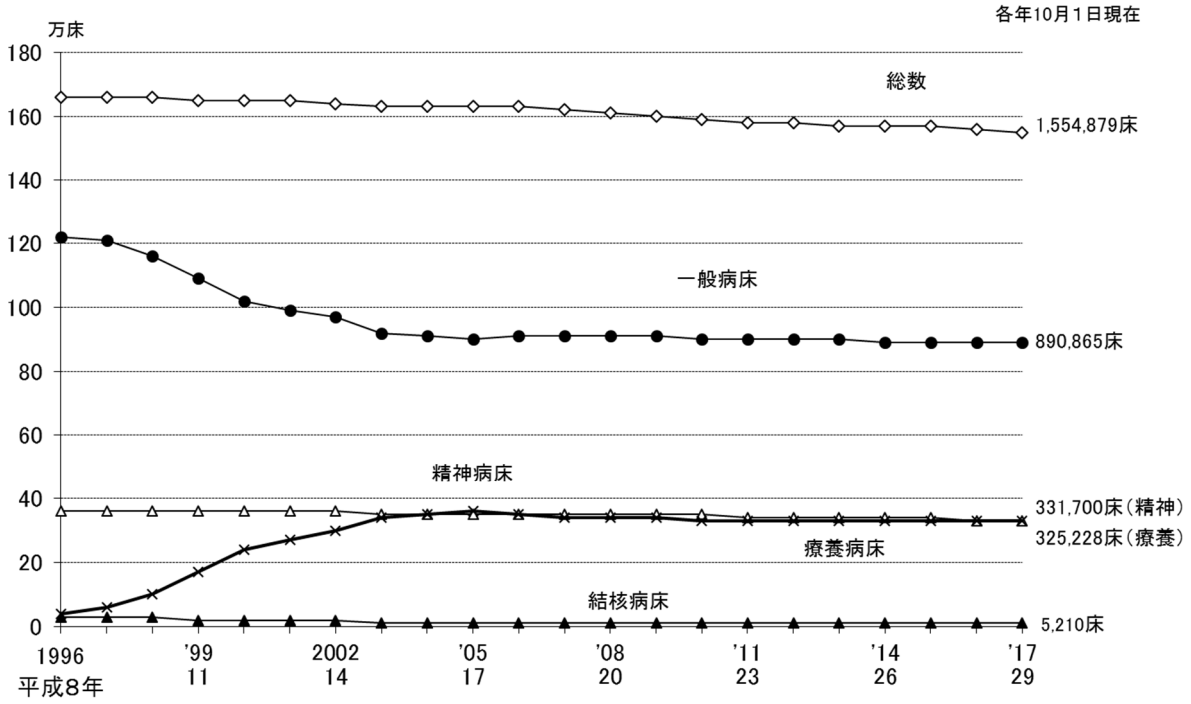
（参考）統計表１　施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

表14　病床の種類別にみた病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合(%)	
	平成29年(2017)	平成28年(2016)	増減数	増減率(%)	平成29年(2017)	平成28年(2016)
総　数	1 653 303	1 664 525	△ 11 222	△ 0.7	…	…
病　院	1 554 879	1 561 005	△ 6 126	△ 0.4	100.0	100.0
精神病床	331 700	334 258	△ 2 558	△ 0.8	21.3	21.4
精神科病院	247 595	249 903	△ 2 308	△ 0.9	15.9	16.0
一般病院	84 105	84 355	△ 250	△ 0.3	5.4	5.4
感染症病床	1 876	1 841	35	1.9	0.1	0.1
結核病床	5 210	5 347	△ 137	△ 2.6	0.3	0.3
療養病床　(A)	325 228	328 161	△ 2 933	△ 0.9	20.9	21.0
一般病床	890 865	891 398	△ 533	△ 0.1	57.3	57.1
一般診療所	98 355	103 451	△ 5 096	△ 4.9	100.0	100.0
（再掲）療養病床 (B)	9 069	9 906	△ 837	△ 8.4	9.2	9.6
歯科診療所	69	69	－	－	…	…
療養病床総数 (A)+(B)	334 297	338 067	△ 3 770	△ 1.1	…	…

図２　病床の種類別にみた病院病床数の年次推移



注：1）「一般病床」は、平成 12 年までは「その他の病床」のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成 13･14 年は「一般病床」及び「経過的旧その他の病床（経過的旧療養型病床群を除く。）」である。
2）「療養病床」は、平成 12 年までは「療養型病床群」であり、平成 13･14 年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

（２）開設者別にみた病床数

病床数を開設者別にみると、「医療法人」が病院では 865,116 床（病院の全病床数の 55.6%）、一般診療所では 72,824 床（有床の一般診療所の全病床数の 74.0%）と最も多くなっている（表 15）。

（参考）統計表２　開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移
統計表５　開設者・病床の種類別にみた病床数

表 15　開設者別にみた病床数

各年10月１日現在

	病床数		対前年		構成割合（%）		1施設当たり病床数
	平成29年（2017）	平成28年（2016）	増減数	増減率（%）	平成29年（2017）	平成28年（2016）	
病　院	1 554 879	1 561 005	△ 6 126	△ 0.4	100.0	100.0	184.8
国	128 184	129 185	△ 1 001	△ 0.8	8.2	8.3	392.0
公的医療機関	316 804	317 827	△ 1 023	△ 0.3	20.4	20.4	261.6
社会保険関係団体	15 643	16 006	△ 363	△ 2.3	1.0	1.0	300.8
医療法人	865 116	863 183	1 933	0.2	55.6	55.3	150.0
個人	20 109	24 196	△ 4 087	△ 16.9	1.3	1.6	95.8
その他	209 023	210 608	△ 1 585	△ 0.8	13.4	13.5	247.1
一般診療所	98 355	103 451	△ 5 096	△ 4.9	100.0	100.0	13.7
国	2 220	2 229	△ 9	△ 0.4	2.3	2.2	10.1
公的医療機関	2 505	2 566	△ 61	△ 2.4	2.5	2.5	14.2
社会保険関係団体	－	9	△ 9	△ 100.0	－	0.0	－
医療法人	72 824	75 509	△ 2 685	△ 3.6	74.0	73.0	14.4
個人	19 532	21 877	△ 2 345	△ 10.7	19.9	21.1	11.8
その他	1 274	1 261	13	1.0	1.3	1.2	14.0

注：　一般診療所の「１施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

（3）都道府県別にみた人口 10 万対病院病床数

人口 10 万対病院病床数をみると、「全病床」は 1,227.2 床で、前年（1,229.8 床）に比べ 2.6 床減少している。病床の種類別では、「精神病床」261.8 床、「療養病床」256.7 床、「一般病床」703.1 床となっている。

これを都道府県別にみると、「全病床」は高知県（2,544.8 床）が最も多く、「精神病床」は鹿児島県（588.0 床）が最も多くなっている。「療養病床」は高知県（914.0 床）が最も多く、「一般病床」は高知県（1,109.8 床）が最も多くなっている。

また、それぞれ最も多い県と最も少ない県の比をみると、「全病床」は 3.2 倍、「精神病床」は 3.9 倍、「療養病床」は 6.3 倍、「一般病床」は 2.2 倍となっている。（図３、表 16）

（参考）統計表 1　施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口 10 万対施設数・病床数の年次推移
統計表 11　都道府県－指定都市・特別区・中核市（再掲）別にみた病床数及び人口 10 万対病床数

図３　都道府県別にみた人口 10 万対病院病床数

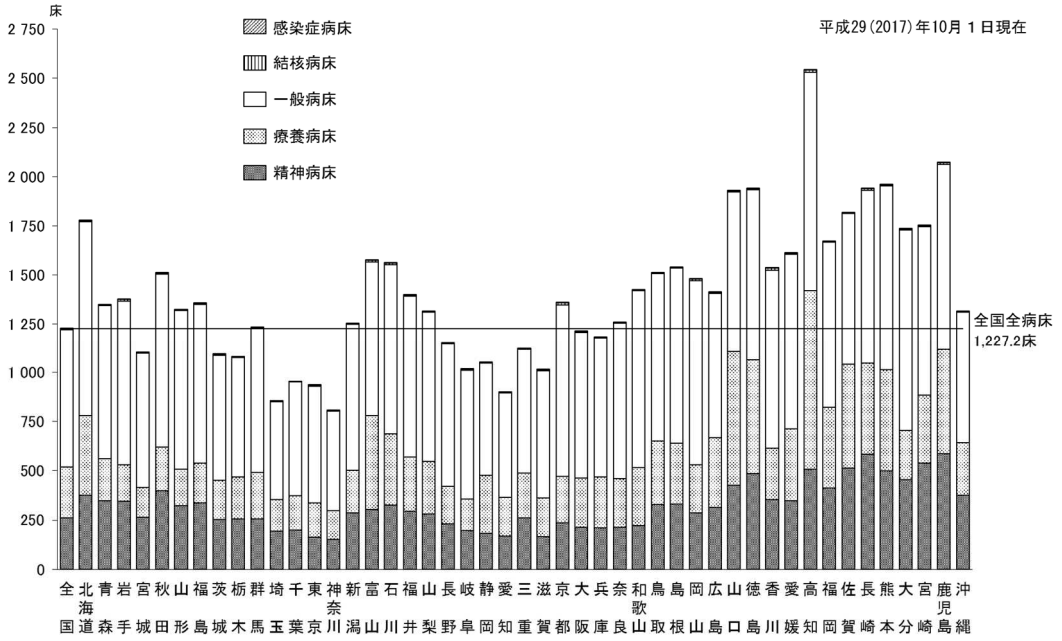


表 16　人口 10 万対病院病床数

平成29(2017)年10月１日現在

	全病床		精神病床		感染症病床		結核病床		療養病床		一般病床	
全　国	1 227.2		261.8		1.5		4.1		256.7		703.1	
多い県	高　知	2 544.8	鹿児島	588.0	島　根	4.4	香　川	12.2	高　知	914.0	高　知	1 109.8
	鹿児島	2 072.9	長　崎	583.2	大　分	3.5	高　知	12.2	山　口	677.3	大　分	1 025.4
	熊　本	1 961.8	宮　崎	538.8	山　梨	3.4	京　都	11.5	徳　島	577.9	北海道	989.5
	長　崎	1 942.5	佐　賀	512.5	和歌山	3.4	岩　手	9.2	鹿児島	529.5	鹿児島	944.0
	徳　島	1 942.1	高　知	507.3	秋　田	3.2	長　崎	9.0	佐　賀	527.7	岡　山	940.4
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	千　葉	953.2	静　岡	183.0	兵　庫	1.0	千　葉	2.0	千　葉	172.9	千　葉	577.0
	東　京	934.7	愛　知	168.2	愛　知	1.0	神奈川	1.8	埼　玉	159.9	静　岡	570.5
少ない県	愛　知	899.4	滋　賀	164.8	千　葉	0.9	埼　玉	1.8	岐　阜	159.3	愛　知	529.5
	埼　玉	852.9	東　京	162.3	大　阪	0.9	三　重	1.7	宮　城	149.0	神奈川	506.7
	神奈川	806.2	神奈川	151.5	神奈川	0.8	和歌山	1.6	神奈川	145.4	埼　玉	497.4
比(倍)（最大/最小）	3.2		3.9		5.4		7.7		6.3		2.2	

注：1）小数点第１位の数値は、小数点第２位を四捨五入して表示している。
　　2）比（倍）（最大／最小）は、四捨五入する前の数値で算出している。

3　診療等の状況

（1）検査等、手術等、放射線治療の実施状況

1）検査等、手術等、放射線治療の実施状況

平成 29 年９月中の一般病院の検査等の実施状況をみると、「13　マルチスライスＣＴ」5,749 施設（一般病院総数の 78.2%）、「03 上部消化管内視鏡検査」4,906 施設（同 66.7%）、「01 骨塩定量測定」4,904 施設（同 66.7%）となっている。

また、手術等の実施状況をみると、「02 人工透析」2,431 施設（同 33.1%）、「01 悪性腫瘍手術」2,152 施設（同 29.3%）となっている。（表 17）

表17　一般病院の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

平成29(2017)年９月中

		施設数	総数に対する割合(%)	設置台数[1)]	実施件数・患者数	実施１施設当たり実施件数・患者数
一般病院総数		7 353	100.0	…	…	…
検査等	01 骨塩定量測定	4 904	66.7	…	200 433 人	40.9 人
	02 気管支内視鏡検査	1 251	17.0	…	15 018 人	12.0 人
	03 上部消化管内視鏡検査	4 906	66.7	…	572 090 人	116.6 人
	04 大腸内視鏡検査	4 091	55.6	…	258 077 人	63.1 人
	05 血管連続撮影	1 679	22.8	…	101 565 人	60.5 人
	06 ＤＳＡ（再掲）	1 420	19.3	…	32 512 人	22.9 人
	07 循環器ＤＲ（再掲）	1 180	16.0	…	63 941 人	54.2 人
	08 マンモグラフィー	2 511	34.1	2 699 台	238 838 人	95.1 人
	09 ＲＩ検査（シンチグラム）	1 113	15.1	1 422 台	78 540 人	70.6 人
	10 ＳＰＥＣＴ（再掲）	1 048	14.3	1 325 台	45 224 人	43.2 人
	11 ＰＥＴ	61	0.8	66 台	1 512 人	24.8 人
	12 ＰＥＴＣＴ	310	4.2	391 台	39 639 人	127.9 人
	13 マルチスライスＣＴ	5 749	78.2	7 099 台	2 412 260 人	419.6 人
	14 その他のＣＴ	654	8.9	678 台	40 763 人	62.3 人
	15 ＭＲＩ３．０テスラ以上	701	9.5	830 台	230 274 人	328.5 人
	16 ＭＲＩ１．５テスラ以上３．０テスラ未満	2 771	37.7	3 186 台	712 372 人	257.1 人
	17 ＭＲＩ１．５テスラ未満	692	9.4	698 台	43 214 人	62.4 人
	18 ３Ｄ画像処理	2 166	29.5	…	285 428 人	131.8 人
	19 冠動脈ＣＴ・心臓ＭＲＩ（再掲）	1 425	19.4	…	37 679 人	26.4 人
手術等	01 悪性腫瘍手術	2 152	29.3	…	59 670 件	27.7 件
	02 人工透析	2 431	33.1	61 908	1 817 662 件	747.7 件
	03 分娩（正常分娩を含む）	995	13.5	…	41 778 件	42.0 件
	04 帝王切開娩出術（再掲）	944	12.8	…	10 761 件	11.4 件
放射線治療	01 位置決め装置　Ｘ線シミュレーター	179	2.4	192 台	1 775 人	9.9 人
	02 位置決め装置　ＣＴシミュレーター	723	9.8	778 台	20 649 人	28.6 人
	03 放射線治療計画装置	776	10.6	1 981 台	22 780 人	29.4 人
	04 放射線治療（体外照射）	818	11.1	…	217 089 人	265.4 人
	05 リニアック・マイクロトロン（再掲）	737	10.0	957 台	203 463 人	276.1 人
	06 ガンマナイフ・サイバーナイフ（再掲）	80	1.1	84 台	3 213 人	40.2 人
	07 放射線治療（腔内・組織内照射）	179	2.4	…	1 092 人	6.1 人
	08 ＲＡＬＳ（再掲）	160	2.2	160 台	761 人	4.8 人
	09 ＩＭＲＴ（強度変調照射）等の高精度照射あり	375	5.1	…	…	…

注:1)設置台数は平成29(2017)年10月1日現在の数値である。

一般診療所の検査等の実施状況をみると、「01 骨塩定量測定」21,948 施設（一般診療所総数の 21.6%）、「03 上部消化管内視鏡検査」15,973 施設（同 15.7%）となっており、手術等の実施状況をみると、「03 人工透析」2,089 施設（同 2.1%）となっている。

また、歯科診療所では「インプラント手術」24,014 施設（歯科診療所総数の 35.0%）となっている。（表 18）

表18　一般診療所及び歯科診療所の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

平成29(2017)年９月中

		施設数	総数に対する割合 (%)	設置台数[1)]	実施件数・患者数	実施１施設当たり実施件数・患者数
一般診療所総数		101 471	100.0	…	…	…
検査等	01 骨塩定量測定	21 948	21.6	…	434 518 人	19.8 人
	02 気管支内視鏡検査	121	0.1	…	1 530 人	12.6 人
	03 上部消化管内視鏡検査	15 973	15.7	…	500 447 人	31.3 人
	04 大腸内視鏡検査	6 647	6.6	…	136 818 人	20.6 人
	05 血管連続撮影	127	0.1	…	6 088 人	47.9 人
	06 ＤＳＡ（再掲）	102	0.1	…	1 258 人	12.3 人
	07 循環器ＤＲ（再掲）	33	0.0	…	4 830 人	146.4 人
	08 マンモグラフィー	1 432	1.4	1 649 台	305 628 人	213.4 人
	09 ＲＩ検査（シンチグラム）	26	0.0	29 台	4 404 人	169.4 人
	10 ＳＰＥＣＴ（再掲）	16	0.0	17 台	377 人	23.6 人
	11 ＰＥＴ	19	0.0	22 台	976 人	51.4 人
	12 ＰＥＴＣＴ	64	0.1	107 台	14 483 人	226.3 人
	13 マルチスライスＣＴ	3 957	3.9	4 008 台	261 371 人	66.1 人
	14 その他のＣＴ	1 770	1.7	1 774 台	49 321 人	27.9 人
	15 ＭＲＩ３．０テスラ以上	122	0.1	149 台	37 412 人	306.7 人
	16 ＭＲＩ１．５テスラ以上３．０テスラ未満	833	0.8	879 台	175 929 人	211.2 人
	17 ＭＲＩ１．５テスラ未満	1 175	1.2	1 181 台	130 252 人	110.9 人
	18 ３Ｄ画像処理	666	0.7	…	60 211 人	90.4 人
	19 冠動脈ＣＴ・心臓ＭＲＩ（再掲）	124	0.1	…	3 250 人	26.2 人
手術等	01 悪性腫瘍手術	473	0.5	…	1 300 件	2.7 件
	02 外来化学療法	581	0.6	…	9 960 件	17.1 件
	03 人工透析	2 089	2.1	71 684 台	1 927 355 件	922.6 件
	04 分娩（正常分娩を含む）	1 144	1.1	…	35 175 件	30.7 件
	05 帝王切開娩出術（再掲）	966	1.0	…	4 926 件	5.1 件
放射線治療	01 放射線治療（体外照射）	28	0.0	…	2 819 人	100.7 人
	02 ガンマナイフ・サイバーナイフ（再掲）	9	0.0	11 台	190 人	21.1 人
	03 放射線治療（腔内・組織内照射）	3	0.0	…	25 人	8.3 人
歯科診療所総数		68 609	100.0	…	…	…
インプラント手術		24 014	35.0	…	27 383 件	1.1 件

注：1)設置台数は平成29（2017）年10月１日現在の数値である。

2）分娩等の状況

平成 29 年９月中に「分娩（正常分娩を含む）」を実施した施設の状況をみると、一般病院 995 施設、一般診療所 1,144 施設となっており、年々減少している（表 19）。

分娩件数を年次推移でみると減少傾向である。また、帝王切開娩出術件数の分娩に占める割合は増加傾向である。（表 20、図４）

分娩を取扱う施設のうち、「院内助産所あり」は一般病院 160 施設（分娩取扱あり施設の 15.5%）、一般診療所 54 施設（同 4.3%）となっている（表 21）。

表19　分娩を実施した施設数の年次推移

各年９月中

	分娩を実施した施設総数			構成割合（%）		
		分娩を実施した一般病院数	分娩を実施した一般診療所数		分娩を実施した一般病院数	分娩を実施した一般診療所数
平成17年 (2005)	2 933	1 321	1 612	100.0	45.0	55.0
20 ('08)	2 567	1 126	1 441	100.0	43.9	56.1
23 ('11)	2 378	1 051	1 327	100.0	44.2	55.8
26 ('14)	2 284	1 041	1 243	100.0	45.6	54.4
29 ('17)	2 139	995	1 144	100.0	46.5	53.5

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

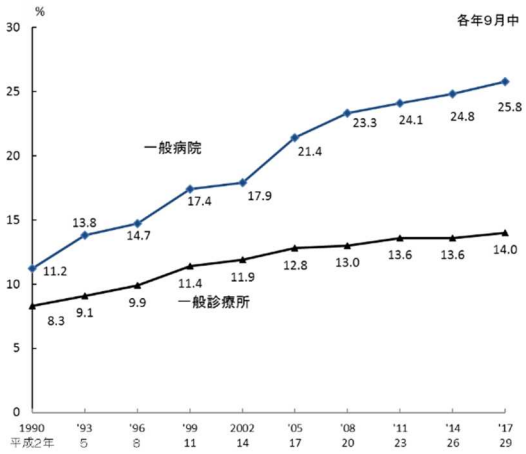
表20　分娩件数の年次推移

各年９月中

	一般病院			一般診療所		
	分娩件数	帝王切開娩出術件数（再掲）	分娩に占める割合（%）	分娩件数	帝王切開娩出術件数（再掲）	分娩に占める割合（%）
平成２年 (1990)	53 497	5 981	11.2	35 233	2 919	8.3
5 ('93)	54 065	7 486	13.8	40 347	3 687	9.1
8 ('96)	52 976	7 791	14.7	43 034	4 270	9.9
11 ('99)	50 959	8 852	17.4	40 097	4 571	11.4
14 (2002)	49 629	8 900	17.9	41 498	4 938	11.9
17 ('05)	44 865	9 623	21.4	40 247	5 156	12.8
20 ('08)	47 626	11 089	23.3	42 792	5 553	13.0
23 ('11)	46 386	11 198	24.1	40 309	5 464	13.6
26 ('14)	46 451	11 543	24.8	38 765	5 254	13.6
29 ('17)	41 778	10 761	25.8	35 175	4 926	14.0

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

図４　帝王切開娩出術の割合の年次推移



注：1)平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。
2)割合は、分娩件数に対する帝王切開娩出術件数の割合(%)である。

表21　分娩の取扱の状況

平成29（2017）年10月１日現在

	総数	分娩取扱あり[1]	院内助産所あり	担当医師数（常勤換算）	担当助産師数（常勤換算）
	施設数			人	人
一般病院	7 353	1 031	160	6 370.8	18 086.9
一般診療所	101 471	1 242	54	2 187.5	5 515.0
	構成割合（%）				
一般病院	100.0	14.0	2.2	…	…
		(100.0)	(15.5)		
一般診療所	100.0	1.2	0.1	…	…
		(100.0)	(4.3)		

注：1）分娩取扱ありとは、９月中の分娩の有無にかかわらず、施設で分娩を取り扱っている場合をいう。
2）（ ）内は分娩取扱ありの一般病院及び一般診療所に対する「院内助産所あり」の割合（%）である。

（２）緩和ケアの状況

一般病院における緩和ケア（施設基準を満たしていないものを含む。）の状況をみると、「緩和ケア病棟あり」は 433 施設（一般病院総数の 5.9%）、「緩和ケアチームあり」は 1,086 施設（同 14.8%）となっている（表 22）。

表22　一般病院の緩和ケアの状況

平成29（2017）年10月１日現在

緩和ケア病棟			緩和ケアチーム		
		構成割合(%)			構成割合(%)
一般病院	7 353 施設	100.0	一般病院	7 353 施設	100.0
緩和ケア病棟あり	433 施設	5.9	緩和ケアチームあり	1 086 施設	14.8
病床数	8 387 床	…	９月中の患者数	30 028 人	…
９月中の取扱患者延数	127 661 人	…	（再掲）新規依頼患者数	9 030 人	…
緩和ケア病棟なし	6 920 施設	94.1	緩和ケアチームなし	6 267 施設	85.2

（３）特殊診療設備の保有状況

一般病院における特殊診療設備の保有状況をみると、「06 外来化学療法室」1,822 施設（一般病院総数の 24.8%）、「01 特定集中治療室(ICU)」712 施設（同 9.7%）となっている。

「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院では、「03 母体・胎児集中治療室(MFICU)」123 施設（「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院の 9.4%）、「07 新生児特定集中治療室(NICU)」350 施設（同 26.7%）、「09 新生児治療回復室(GCU)」290 施設（同 22.1%）となっている。（表 23）

表23　一般病院の特殊診療設備の保有状況（複数回答）

平成29（2017）年10月１日現在

	施設数	総数に対する割合 %	病床数 床	9月中の取扱患者延数 人
一般病院総数	7 353	100.0	…	…
01 特定集中治療室（ICU）	712	9.7	6 298	109 606
02 脳卒中集中治療室（SCU）	162	2.2	1 295	29 011
03 母体・胎児集中治療室(MFICU)	123	1.7	850	18 049
04 無菌治療室（手術室は除く）	530	7.2	4 689	78 765
05 放射線治療病室	84	1.1	220	3 287
06 外来化学療法室	1 822	24.8	15 942	265 179
07 新生児特定集中治療室(NICU)	353	4.8	3 289	70 313
08 心臓内科系集中治療室(CCU)	287	3.9	1 670	26 211
09 新生児治療回復室（GCU）	293	4.0	4 057	61 947
10 小児集中治療室（PICU）	42	0.6	337	5 464
11 陰圧室	639	8.7	6 009	68 886
（再掲）				
「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院	1 313	(100.0)	…	…
03 母体・胎児集中治療室(MFICU)	123	(9.4)	850	18 049
07 新生児特定集中治療室(NICU)	350	(26.7)	3 220	68 518
09 新生児治療回復室（GCU）	290	(22.1)	3 937	58 820

注：（　）内は「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院に対する割合(%)である。

（4）在宅医療サービスの実施状況

平成 29 年９月中の在宅医療サービスの実施状況をみると、病院の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は 5,328 施設（病院総数の 63.3%）、「介護保険による在宅サービスを実施している」は 2,630 施設（同 31.3%）となっている。一般診療所の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は 36,250 施設（一般診療所総数の 35.7%）、「介護保険による在宅医療サービスを実施している」は 10,576 施設（同 10.4%）となっている。また、歯科診療所の「在宅医療サービスを実施している」は 14,927 施設（歯科診療所総数の 21.8%）となっている。

実施１施設当たり実施件数をみると、病院では「06 精神科在宅患者訪問看護・指導」、一般診療所では「03 歯科訪問診療」、歯科診療所では「03 訪問歯科衛生指導」が最も多くなっている。（表 24）

表24　在宅医療サービスの実施状況（複数回答）

平成29(2017)年９月中

	施設数	総数に対する割合 (%)	実施件数	実施１施設当たり実施件数
病　院				
総　数	8 412	100.0	…	…
医療保険等による在宅サービスを実施している	5 328	63.3	…	…
01　往診	1 661	19.7	16 990	10.2
02　在宅患者訪問診療	2 702	32.1	162 381	60.1
03　歯科訪問診療	183	2.2	12 263	67.0
04　救急搬送診療	690	8.2	10 946	15.9
05　在宅患者訪問看護・指導	753	9.0	23 456	31.2
06　精神科在宅患者訪問看護・指導	838	10.0	113 899	135.9
07　在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	602	7.2	11 790	19.6
08　訪問看護ステーションへの指示書の交付	3 228	38.4	70 185	21.7
09　在宅看取り	583	6.9	1 328	2.3
介護保険による在宅サービスを実施している	2 630	31.3	…	…
10　居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	1 185	14.1	72 726	61.4
11　訪問看護（介護予防サービスを含む）	827	9.8	96 971	117.3
12　訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 549	18.4	203 574	131.4
一　般　診　療　所				
総　数	101 471	100.0	…	…
医療保険等による在宅サービスを実施している	36 250	35.7	…	…
01　往診	20 851	20.5	191 319	9.2
02　在宅患者訪問診療	20 167	19.9	1 065 659	52.8
03　歯科訪問診療	198	0.2	20 300	102.5
04　救急搬送診療	1 384	1.4	3 014	2.2
05　在宅患者訪問看護・指導	2 889	2.8	60 758	21.0
06　精神科在宅患者訪問看護・指導	457	0.5	24 699	54.0
07　在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	1 898	1.9	10 848	5.7
08　訪問看護ステーションへの指示書の交付	15 629	15.4	161 011	10.3
09　在宅看取り	4 729	4.7	9 958	2.1
介護保険による在宅サービスを実施している	10 576	10.4	…	…
10　居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	7 263	7.2	426 134	58.7
11　訪問看護（介護予防サービスを含む）	1 597	1.6	32 367	20.3
12　訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 649	1.6	84 885	51.5
歯　科　診　療　所				
総　数	68 609	100.0	…	…
在宅医療サービスを実施している	14 927	21.8	…	…
01　訪問診療(居宅)	10 011	14.6	136 077	13.6
02　訪問診療(施設)	10 287	15.0	536 116	52.1
03　訪問歯科衛生指導	5 151	7.5	358 082	69.5
04　居宅療養管理指導(歯科医師による)	5 615	8.2	233 577	41.6
05　居宅療養管理指導(歯科衛生士等による)	4 439	6.5	286 637	64.6
06　介護予防居宅療養管理指導(歯科医師による)	1 815	2.6	16 025	8.8
07　介護予防居宅療養管理指導(歯科衛生士等による)	1 565	2.3	17 989	11.5
08　その他の在宅医療サービス	101	0.1	2 579	25.5

（５）救急医療の状況

救急医療の状況をみると、病院の「救急医療体制あり」は 4,840 施設（病院総数の 57.5%）、「軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設」は 1,659 施設（同 19.7%）、「入院を要する救急医療施設」は 4,006 施設（同 47.6%）、「救命救急センター」は 288 施設（同 3.4%）、「精神科救急医療体制あり」は 1,096 施設（同 13.0%）となっている（表 25）。

疾患の種類別に病院の夜間（深夜も含む）救急対応の可否の状況をみると、「ほぼ毎日対応」は「内科系疾患」3,197 施設（病院総数の 38.0%）、「外科系疾患」2,407 施設（同 28.6%）、「小児科（小児外科を含む）疾患」898 施設（同 10.7%）、「産科疾患（分娩を含む）」871 施設（同 10.4%）となっている（表 26）。

また、一般診療所の「在宅当番医制あり」は 14,876 施設（一般診療所総数の 14.7%）となっている（表 27）。

表25　病院の救急医療体制の状況（複数回答）

平成29（2017）年10月１日現在

	総数	救急医療体制あり	初期（軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設）	二次（入院を要する救急医療施設）	救命救急センター	精神科救急医療体制あり
施設数	8 412	4 840	1 659	4 006	288	1 096
総数に対する割合(%)	100.0	57.5	19.7	47.6	3.4	13.0

注：「救急医療体制あり」には、初期、二次、救命救急センター以外の救急医療体制がある病院を含む。

表26　病院の夜間（深夜も含む）救急対応の可否の状況（複数回答）

平成29（2017）年10月１日現在

	施設数					構成割合（%）				
		対応している		対応していない	不詳		対応している		対応していない	不詳
	総数	ほぼ毎日	ほぼ毎日以外			総数	ほぼ毎日	ほぼ毎日以外		
疾患の種類別夜間救急対応										
内科系疾患	8 412	3 197	1 107	3 702	406	100.0	38.0	13.2	44.0	4.8
小児科（小児外科を含む）疾患	8 412	898	616	6 438	460	100.0	10.7	7.3	76.5	5.5
（再掲）「小児科」又は「小児外科」を標ぼうしている病院	2 650	851	504	1 199	96	100.0	32.1	19.0	45.2	3.6
外科系疾患	8 412	2 407	1 280	4 289	436	100.0	28.6	15.2	51.0	5.2
脳神経外科系疾患	8 412	1 199	719	6 030	464	100.0	14.3	8.5	71.7	5.5
産科疾患（分娩を含む）	8 412	871	130	6 958	453	100.0	10.4	1.5	82.7	5.4
（再掲）「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている病院	1 313	866	110	304	33	100.0	66.0	8.4	23.2	2.5
精神科	8 412	610	626	5 332	1 844	100.0	7.3	7.4	63.4	21.9
多発外傷	8 412	1 151	765	6 000	496	100.0	13.7	9.1	71.3	5.9

表27　一般診療所の救急医療体制の状況と休日夜間急患センターの状況（複数回答）

平成29（2017）年10月１日現在

	総数	在宅当番医制あり	休日夜間急患センター	精神科救急医療体制あり
施設数	101 471	14 876	444	362
総数に対する割合(%)	100.0	14.7	0.4	0.4

（６）院内感染防止対策の状況

病院の院内感染防止対策の「専任担当者がいる」は 5,707 施設（病院総数の 67.8%）、専任担当者人数は 15,501 人となっている（表 28）。

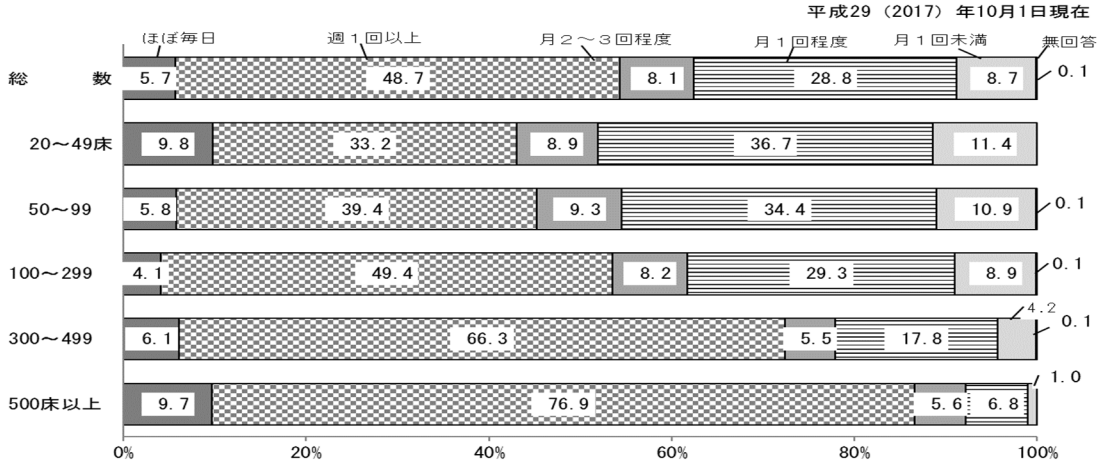
病床規模別に院内感染防止対策のための施設内回診の頻度をみると、50 床以上の全ての病床区分において「週１回以上」が最も多くなっている（図５）。

表28　病院の病床規模別にみた院内感染防止対策の専任担当者の状況

平成29（2017）年10月１日現在

	院内感染防止対策の専任担当者の状況			専任担当者数（人）
	総数	専任担当者がいる	専任担当者がいない	
	施設数			
総数	8 412	5 707	2 705	15 501
20～49床	919	473	446	1 021
50～99	2 088	1 238	850	3 143
100～299	3 905	2 693	1 212	7 777
300～499	1 089	925	164	2 299
500床以上	411	378	33	1 261
	構成割合（%）			
総数	100.0	67.8	32.2	…
20～49床	100.0	51.5	48.5	…
50～99	100.0	59.3	40.7	…
100～299	100.0	69.0	31.0	…
300～499	100.0	84.9	15.1	…
500床以上	100.0	92.0	8.0	…

図５ 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策のための施設内回診の頻度の状況



（７）受動喫煙防止対策等の状況

受動喫煙防止対策の状況をみると、病院では「敷地内を全面禁煙としている」4,938 施設（病院総数の 58.7%）が最も多くなっており、一般診療所及び歯科診療所では「施設内を全面禁煙としている」が 43,367 施設（一般診療所総数の 42.7%）、33,007 施設（歯科診療所総数の 48.1%）と、それぞれ最も多くなっている（表 29）。

専門外来である「禁煙外来」の設置状況をみると、病院では 2,496 施設（病院総数の 29.7%）、一般診療所では 13,183 施設（一般診療所総数の 13.0%）となっている（表 30）。

表29　受動喫煙防止対策の状況

平成29（2017）年10月１日現在

	施設数			構成割合（%）		
	病院	一般診療所	歯科診療所	病院	一般診療所	歯科診療所
総数	8 412	101 471	68 609	100.0	100.0	100.0
敷地内を全面禁煙としている	4 938	41 649	26 406	58.7	41.0	38.5
施設内を全面禁煙としている	2 260	43 367	33 007	26.9	42.7	48.1
喫煙場所を設置し、非喫煙場所に煙が流れ出ないよう措置している	990	7 544	3 125	11.8	7.4	4.6
その他の措置を講じている	118	1 199	646	1.4	1.2	0.9
何ら措置を講じていない	15	1 864	1 219	0.2	1.8	1.8
不詳	91	5 848	4 206	1.1	5.8	6.1

表 30　禁煙外来の設置の状況

平成29（2017）年10月１日現在

	施設数		構成割合(%)	
	病院	一般診療所	病院	一般診療所
総数	8 412	101 471	100.0	100.0
禁煙外来あり	2 496	13 183	29.7	13.0
禁煙外来なし	5 916	88 288	70.3	87.0

（８）新人看護職員研修の状況

病院における新人看護職員研修の状況をみると、「新人看護職員がいる」は 4,959 施設（病院総数の 59.0%）で、このうち「新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している」は 4,168 施設（新人看護職員がいる病院の 84.0%）となっている（表 31）。

表 31　病院の新人看護職員研修の状況

平成29（2017）年10月１日現在

	総数	新人看護職員がいる	新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している	新人看護職員研修ガイドラインに沿わない研修を実施している	新人看護職員研修を実施していない	新人看護職員がいない
施設数	8 412	4 959	4 168	647	108	3 453
総数に対する割合(%)	100.0	59.0	49.5	7.7	1.3	41.0
		(100.0)	(84.0)	(13.0)	(2.2)	

注：（　）内は新人看護職員がいる病院に対する割合(%)である。

（９）職員のための院内保育サービスの状況

病院における職員のための院内保育の状況をみると、「院内保育を実施している」は 3,685 施設（病院総数の 43.8%）となっている。このうち「夜間保育あり」は 1,947 施設（院内保育を実施している病院の 52.8%）、「病児保育あり」は 783 施設（同 21.2%）となっている（表 32）。

院内保育を実施している病院の保育施設の利用者は「自施設の看護師・准看護師」が 3,560 施設（院内保育を実施している病院の 96.6%）と最も多くなっている（表 33）。

表 32　病院の職員のための院内保育サービスの状況（複数回答）

平成29（2017）年10月１日現在

	総数	院内保育を実施している	院内の施設を利用	院外の施設を利用	夜間保育あり	病児保育あり
施設数	8 412	3 685	2 783	930	1 947	783
総数に対する割合(%)	100.0	43.8	33.1	11.1	23.1	9.3
		(100.0)	(75.5)	(25.2)	(52.8)	(21.2)

注：（　）内は院内保育を実施している病院に対する割合(%)である。

表 33　院内保育を実施している病院の保育施設の利用者の状況（複数回答）

平成29（2017）年10月１日現在

	院内保育を実施している	保育施設の利用者				
		自施設の医師・歯科医師	自施設の看護師・准看護師	その他の自施設の職員	併設施設の職員	その他
施設数	3 685	2 628	3 560	3 091	1 363	455
院内保育を実施している病院に対する割合(%)	100.0	71.3	96.6	83.9	37.0	12.3

４　従事者数の状況

（１）病院の常勤換算従事者数

常勤換算従事者数を職種別にみると、「医師」は 217,567.4 人、このうち「医師（常勤）」は 172,192 人、「医師（非常勤）」は 45,375.4 人となっている。

「薬剤師」は 49,782.8 人、「看護師」は 805,708.0 人、「准看護師」は 113,496.5 人となっている。（表 34）

（２）一般診療所の常勤換算従事者数

常勤換算従事者数を職種別にみると、「医師」は 135,605.7 人、このうち「医師（常勤）」は 102,960 人、「医師（非常勤）」は 32,645.7 人となっている。

「看護師」は 138,019.7 人、「准看護師」は 87,909.7 人となっている。（表 34）

（３）歯科診療所の常勤換算従事者数

常勤換算従事者数を職種別にみると、「歯科医師」は 97,980.7 人、このうち「歯科医師（常勤）」は 84,729 人、「歯科医師（非常勤）」は 13,251.7 人となっている。

「歯科衛生士」は 111,262.5 人、「歯科技工士」は 9,880.5 人となっている。（表 34）

表 34　職種別にみた施設の常勤換算従事者数

（単位：人）　　平成29（2017）年10月１日現在

		病院				一般診療所	歯科診療所
		総数	精神科病院（再掲）	一般病院（再掲）	医育機関（再掲）		
	総数	2 090 967.5	167 147.3	1 923 820.2	212 837.1	708 306.8	325 046.5
1	医師	217 567.4	9 086.1	208 481.3	48 526.4	135 605.7	202.2
2	常勤 1)	172 192	6 652	165 540	39 810	102 960	74
3	非常勤	45 375.4	2 434.1	42 941.3	8 716.4	32 645.7	128.2
4	歯科医師	9 825.1	133.1	9 692.0	6 441.7	2 088.2	97 980.7
5	常勤 1)	7 705	65	7 640	5 027	1 297	84 729
6	非常勤	2 120.1	68.1	2 052.0	1 414.7	791.2	13 251.7
7	薬剤師	49 782.8	2 936.8	46 846.0	6 363.4	4 297.6	481.6
8	保健師	5 658.5	114.5	5 544.0	376.8	8 111.2	…
9	助産師	22 881.7	2.0	22 879.7	3 513.5	7 661.3	…
10	看護師	805 708.0	55 670.7	750 037.3	91 887.3	138 019.7	741.8
11	准看護師	113 496.5	26 035.4	87 461.1	275.0	87 909.7	202.0
12	看護業務補助者	175 234.8	25 758.2	149 476.6	6 320.8	19 152.1	…
13	理学療法士（ＰＴ）	78 439.0	233.8	78 205.2	2 303.0	13 255.8	…
14	作業療法士（ＯＴ）	45 164.9	6 775.7	38 389.2	995.9	2 687.1	…
15	視能訓練士	4 320.5	12.0	4 308.5	870.7	4 568.6	…
16	言語聴覚士	15 781.0	59.2	15 721.8	607.5	858.2	…
17	義肢装具士	61.6	－	61.6	－	43.7	…
18	歯科衛生士	5 970.9	148.4	5 822.5	1 174.7	1 627.8	111 262.5
19	常勤 1)	…	…	…	…	…	82 495
20	非常勤	…	…	…	…	…	28 767.5
21	歯科技工士	661.9	5.3	656.6	321.0	189.1	9 880.5
22	常勤 1)	…	…	…	…	…	8 968
23	非常勤	…	…	…	…	…	912.5
24	歯科業務補助者	…	…	…	…	…	70 226.2
25	診療放射線技師	44 755.4	563.6	44 191.8	5 355.1	9 457.7	…
26	診療ｴｯｸｽ線技師	105.5	5.9	99.6	－	1 103.0	…
27	臨床検査技師	54 960.2	953.5	54 006.7	7 673.3	11 905.8	…
28	衛生検査技師	76.5	0.2	76.3	17.4	350.7	…
29	臨床工学技士	21 184.3	12.2	21 172.1	2 303.5	6 859.1	…
30	あん摩ﾏｯｻｰｼﾞ指圧師	1 229.5	16.6	1 212.9	15.8	2 379.0	…
31	柔道整復師	486.4	2.0	484.4	－	3 617.5	…
32	管理栄養士	22 430.0	2 231.4	20 198.6	1 303.0	4 192.9	…
33	栄養士	4 717.3	836.5	3 880.8	182.0	1 694.6	…
34	精神保健福祉士	9 822.4	6 892.0	2 930.4	206.4	1 708.3	…
35	社会福祉士	12 966.6	67.0	12 899.6	542.1	1 323.8	…
36	介護福祉士	45 197.1	3 124.8	42 072.3	95.4	15 022.0	…
37	保育士	7 238.8	368.4	6 870.4	186.3	1 359.9	…
38	その他の技術員	18 916.6	2 365.3	16 551.3	1 909.5	6 972.6	…
39	医療社会事業従事者	4 774.5	257.4	4 517.1	346.2	1 137.8	…
40	事務職員	218 004.0	11 618.1	206 385.9	18 853.0	173 292.2	26 931.3
41	その他の職員	73 547.8	10 861.2	62 686.6	3 870.4	39 854.1	7 137.7

注：1）医師、歯科医師、歯科衛生士及び歯科技工士の「常勤」は実人員である。

2）病院の従事者数は、従事者数不詳を除く。

（4）病院の職種別にみた100床当たり常勤換算従事者数

病院の 100 床当たり常勤換算従事者数は 135.7 人、このうち、精神科病院は 68.2 人、一般病院は 148.4 人となっている。

職種別にみると、「医師」は 14.1 人、「看護師」は 52.3 人、「准看護師」は 7.4 人となっている。（表 35）

（参考）統計表 13　都道府県－指定都市・特別区・中核市（再掲）別にみた病院の常勤換算従事者数及び100 床当たり常勤換算従事者数

表 35　病院の種類・主な職種別にみた 100 床当たり常勤換算従事者数

（単位:人）　　平成29（2017）年10月１日現在

	総数	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	診療放射線技師・診療エックス線技師	臨床検査技師・衛生検査技師	管理栄養士・栄養士	その他
総数	135.7	14.1	0.6	3.2	52.3	7.4	2.9	3.6	1.8	49.8
精神科病院	68.2	3.7	0.1	1.2	22.7	10.6	0.2	0.4	1.3	28.0
一般病院	148.4	16.1	0.7	3.6	57.9	6.7	3.4	4.2	1.9	53.9

注：従事者数不詳を除いて算出した。

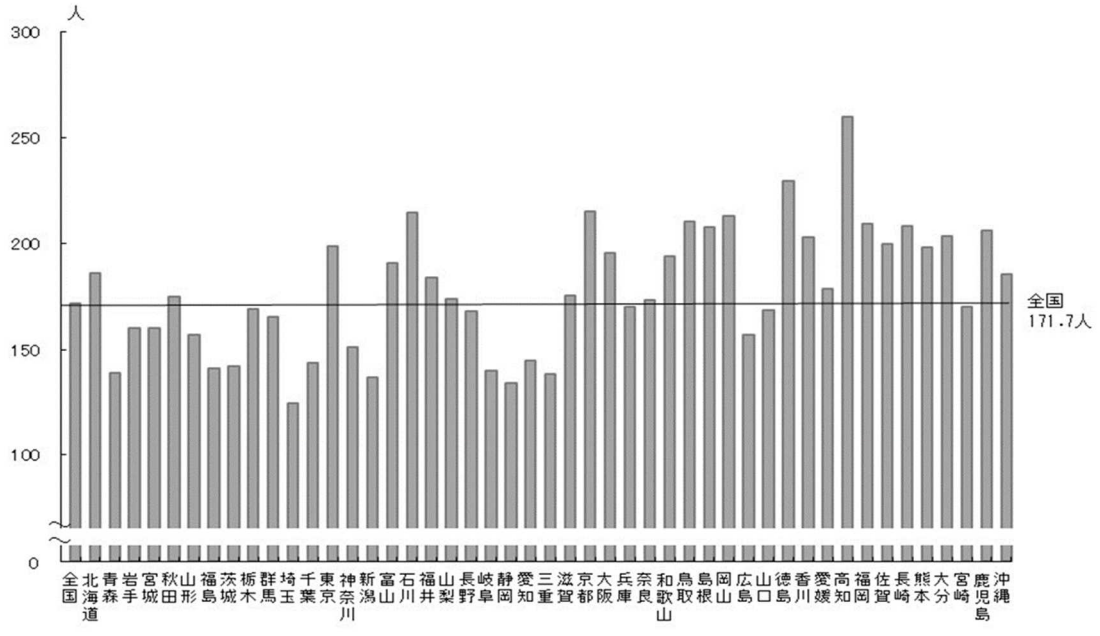
（5）病院の都道府県別にみた人口10万対常勤換算医師数

人口 10 万対の常勤換算医師数を都道府県別にみると、高知県（259.7 人）が最も多く、次いで徳島県（229.9 人）、京都府（215.0 人）、石川県（214.3 人）、岡山県（212.9 人）となっており、埼玉県（124.9 人）が最も少なく、次いで静岡県（134.3 人）、新潟県（136.9 人）、三重県（138.4 人）、青森県（138.8 人）となっている（図６）。

（参考）統計表 14　都道府県別にみた病院の常勤換算医師数及び人口 10 万対常勤換算医師数

図６　病院の都道府県別にみた人口 10 万対常勤換算医師数

平成 29(2017)年 10 月1日現在



注：従事者数不詳を除いて算出した。

（６）病院の主たる診療科目別にみた男女別常勤換算医師数

病院の主たる診療科目別常勤換算医師数をみると、男性医師では、「1 内科」が 29,770.9 人と最も多く、次いで、「16 外科」14,016.7 人、「25 整形外科」13,998.8 人となっている。女性医師では、「1 内科」が 7,036.6 人と最も多く、次いで、「36 麻酔科」3,728.6 人、「13 小児科」3,608.8 人となっている（表 36）。

表 36　病院の主たる診療科目別にみた男女別常勤換算医師数

平成29（2017）年10月１日現在

		医師数			構成割合		
		総数	男性医師	女性医師	総数	男性医師	女性医師
		人	人	人	%	%	%
1	内科	36 807.5	29 770.9	7 036.6	100.0	80.9	19.1
2	呼吸器内科	5 236.7	4 180.3	1 056.4	100.0	79.8	20.2
3	循環器内科	10 671.2	9 367.3	1 303.9	100.0	87.8	12.2
4	消化器内科（胃腸内科）	10 342.8	8 748.5	1 594.3	100.0	84.6	15.4
5	腎臓内科	2 894.1	2 127.1	767.0	100.0	73.5	26.5
6	神経内科	4 631.3	3 619.2	1 012.1	100.0	78.1	21.9
7	糖尿病内科（代謝内科）	2 778.2	1 859.8	918.4	100.0	66.9	33.1
8	血液内科	1 954.6	1 504.7	449.9	100.0	77.0	23.0
9	皮膚科	3 810.0	1 902.4	1 907.6	100.0	49.9	50.1
10	アレルギー科	273.9	202.3	71.6	100.0	73.9	26.1
11	リウマチ科	1 021.0	802.1	218.9	100.0	78.6	21.4
12	感染症内科	261.1	220.5	40.6	100.0	84.5	15.5
13	小児科	10 576.7	6 967.9	3 608.8	100.0	65.9	34.1
14	精神科	13 057.4	10 367.2	2 690.2	100.0	79.4	20.6
15	心療内科	412.3	314.5	97.8	100.0	76.3	23.7
16	外科	15 267.4	14 016.7	1 250.7	100.0	91.8	8.2
17	呼吸器外科	1 731.5	1 572.6	158.9	100.0	90.8	9.2
18	心臓血管外科	3 064.2	2 871.3	192.9	100.0	93.7	6.3
19	乳腺外科	1 155.5	711.9	443.6	100.0	61.6	38.4
20	気管食道外科	80.7	72.6	8.1	100.0	90.0	10.0
21	消化器外科（胃腸外科）	3 671.5	3 408.0	263.5	100.0	92.8	7.2
22	泌尿器科	5 693.4	5 267.5	425.9	100.0	92.5	7.5
23	肛門外科	298.0	274.2	23.8	100.0	92.0	8.0
24	脳神経外科	6 787.5	6 375.0	412.5	100.0	93.9	6.1
25	整形外科	14 886.7	13 998.8	887.9	100.0	94.0	6.0
26	形成外科	2 230.3	1 545.8	684.5	100.0	69.3	30.7
27	美容外科	14.0	10.8	3.2	100.0	77.1	22.9
28	眼科	5 017.6	3 039.2	1 978.4	100.0	60.6	39.4
29	耳鼻いんこう科	4 059.7	3 107.7	952.0	100.0	76.5	23.5
30	小児外科	710.4	576.1	134.3	100.0	81.1	18.9
31	産婦人科	5 891.3	3 475.4	2 415.9	100.0	59.0	41.0
32	産科	1 369.9	827.1	542.8	100.0	60.4	39.6
33	婦人科	1 002.0	639.2	362.8	100.0	63.8	36.2
34	リハビリテーション科	3 620.2	2 975.5	644.7	100.0	82.2	17.8
35	放射線科	6 764.5	5 217.7	1 546.8	100.0	77.1	22.9
36	麻酔科	9 850.4	6 121.8	3 728.6	100.0	62.1	37.9
37	病理診断科	2 035.3	1 491.3	544.0	100.0	73.3	26.7
38	臨床検査科	252.0	207.4	44.6	100.0	82.3	17.7
39	救急科	4 058.9	3 420.0	638.9	100.0	84.3	15.7
40	歯科	5 141.4	3 463.9	1 677.5	100.0	67.4	32.6
41	矯正歯科	464.5	278.9	185.6	100.0	60.0	40.0
42	小児歯科	306.6	149.7	156.9	100.0	48.8	51.2
43	歯科口腔外科	3 311.6	2 530.4	781.2	100.0	76.4	23.6

注：1）医師数は、医師及び歯科医師の人数である。
　　2）診療科目区分が可能なものについて計上している。